

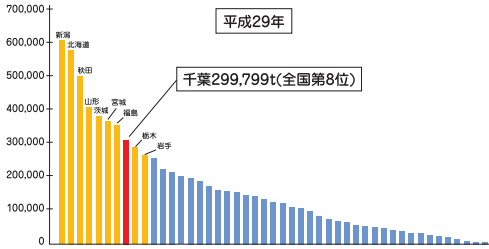
# 3.農・米

## あびこ型「地産地消」推進協議会

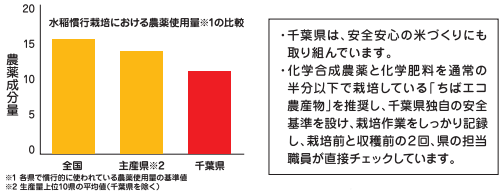
### 1 米の収穫量

ちばは全国8位の米どころ 千葉県HP:ちばのお米HPより

千葉県は、温暖な気候を生かし、関東で最も早く収穫が始まる良質の産地(早場米(ハヤバマイ)産地といえます)であり、栽培面積は55,200ha、収穫量は30万トンと全国8位のお米の収穫量を誇ります。



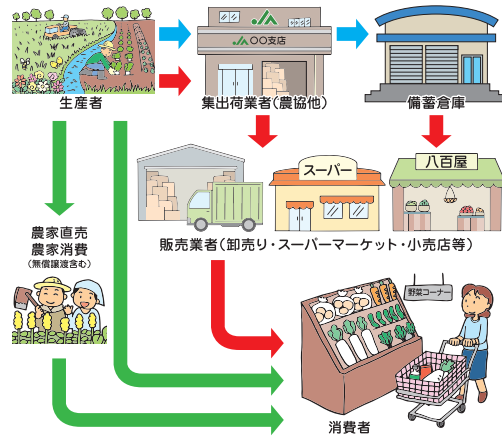
もちろん、安全安心の米づくりにも取り組んでいます。



### 2 コメのゆくえ

お米が消費者にとどくまで日本の流通には3つのルートがあります。

①「自主流通米」→ ②「政府備蓄米」→ ③「農家が直接売る米」

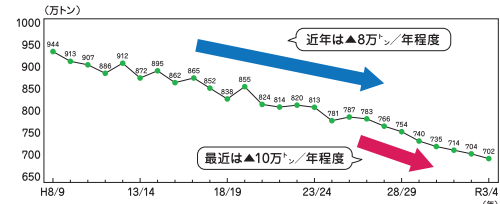


### 3 コメの値段

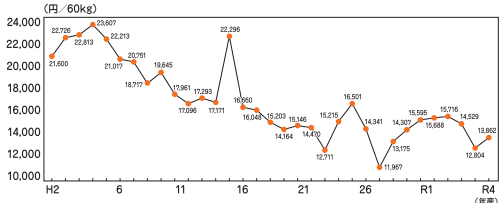
米の需要量及び販売価格の動向

- 主食用米の需要量は減少傾向にあります。最近では人口減少等を背景に年10万トン程度に減少しています。
- 米の販売価格は長期的に低下傾向にあります。近年は堅調に推移していましたが、令和2年産米、令和3年産米の平均は、前年を下回っています。

主食用米の需要量の推移



米の販売価格の推移



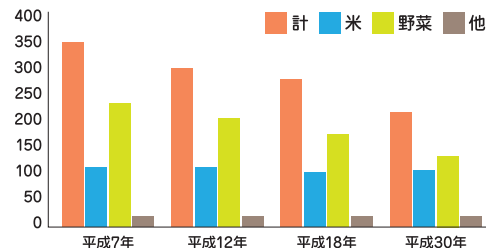
### 4 地産地消の米

4、農業生産額の推移

農業生産活動の大きさを示す指標である我孫子市の「農業生産額」は平成30年で206千万円です。内訳としては、野菜類が全体の約49パーセント、米類が約47パーセントを占めています。野菜類と米に特化したものになっており、いも類、果実、花きなどは少ないです。

農業生産の現状(単位:千万円) 毎年12月31日現在

年/種別	計	米	野菜	いも・果実・花卉他
平成7年	352	109	233	11
平成12年	310	95	204	11
平成18年	280	98	172	10
平成30年	206	96	101	9



## あびこ型「地産地消」推進協議会

会長 齋藤 徳剛  
電話 04-7128-7770  
住所 我孫子市  
高野山新田193  
水の館2階

力を合わせて我孫子の「地産地消」を推進しよう。環境保全型農業をめざして。協議会は農家が結束して栽培経歴(トレーサビリティ)を作成し、安全・安心で、新鮮な農産物を提供する活動を支援しています。「農と食」を通して市民や子どもたちの「食育」を推進する活動を支援しています。

Mail abikochisananchisyokyo@sky.plala.or.jp Web http://abiko-Chisan.com/